

触媒学会会長候補者「経歴と会長としての抱負」

1) 候補者氏名

野村 琴広 (のむら ことひろ)



2) 生年月日

1963年9月28日

3) 略歴

1986年3月 埼玉大学 工学部応用化学科 卒業

1988年3月 東京大学大学院 工学系研究科修士課程 合成化学専攻 修了

1993年3月 博士(工学) 大阪大学 工学部応用精密化学科

1988年4月 住友化学工業(株) 高槻研究所(有機合成研究所) 研究員

1993年8月 米国マサチューセッツ工科大学 化学科 博士研究員

1995年9月 住友化学工業(株) 石油化学品研究所 研究員(1996年7月 主任研究員)

1998年4月 奈良先端科学技術大学院大学 物質科学教育研究センター 助教授

1999年7月 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 助教授・准教授

2010年4月 首都大学東京 大学院理工学研究科 分子物質化学専攻 教授

2020年4月 東京都立大学 大学院理学研究科 化学専攻 教授 (大学名称変更)

4) 所属・職位

東京都立大学 大学院理学研究科 化学専攻・教授

5) 専門分野

触媒化学、有機金属化学、合成化学、高分子化学

6) 受賞歴

1996年 日本化学会 技術進歩賞

2001年 触媒学会 学会賞(技術部門)

2018年 触媒学会 学会賞(学術部門)

2024年 石油学会 学会賞(学術部門)

2024年 高分子学会 高分子学会賞(科学部門)

2006年 イスラエル工科大学 Lady Davis Visiting Professor

2011年 國科會化学研究推動中心 招聘講師 国家科学委員会化学研究推動中心(台湾)

2016年 中国科学院 外国專家特聘研究員(化学研究所 客員教授)

2017年 Université Libre de Bruxelles Visiting Professor

2021年 中国科学院 外国專家特聘研究員(過程工程研究所)

7) 会長としての抱負

触媒学会は、産官学が連携して触媒の科学・技術に関する最新情報を交換する場として活動を行っています。限られた期間ではありますが、今迄の伝統を大切に、本会の活動のさらなる活性化に向けて、特に以下の事項に取り組みたいと考えています。

学生や若手研究者にとってより魅力ある学会となるべく、現在の活動のさらなる充実のための支援や新しい取り組みを考えたいと思います。また、企業の若手・中堅の研究者がネットワークを構築できる機会や幅広い分野の研究者がより積極的に学会活動に参画できる施策を議論したいと考えています。

討論会はこの学会の特徴で、自由に忌憚ない本質的な議論ができる場ですので、幅広い分野の研究者がより活発に議論できる場となる様に努力したいと思います。2028年のICC招致も決定し、日本の研究者が国際舞台でより活躍できる様に、学会として可能な施策・支援を考えたいと思います。また、学会活動のスタイルもコロナ禍以降変化しましたので、現状を検証して将来の学会活動に向けた議論も行いたく思います。